

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市障がい者デイサポートセンター				
管理者名	社会福祉法人 中東福祉会	指定期間	令和2年4月1日	～	令和7年3月31日
担当課	福祉部障がい福祉課				
所在地	新潟市中央区八千代1-3-1				
根拠法令	障害者総合支援法				
設置条例	新潟市障がい者デイサポートセンター条例				
施設概要	新潟市総合福祉会館内（2Fの一部） 建物構造・主な施設内容（構成施設の内容） 2階 延床面積271㎡（デイサービスルーム，デイサポート相談室，静養室，障がい者用特殊浴室）				

施設設置目的
障害者総合支援法第5条の規定にする生活介護，及び新潟市障がい者デイサポートセンター条例経過措置に規定する市独自事業を行う施設。
管理・運営に関する基本理念，方針等
【基本理念】 障がい者の自立の促進，生活の改善，機能の維持向上等を図ることを目的とし，入浴，排せつ及び食事の介護，創作的活動，機能訓練等の各種サービスを提供することにより，障がい者の自立と社会参加を促進し，もって，障がい者福祉の増進を図る。
【運営方針】 <ul style="list-style-type: none">・利用者の自立の促進，生活の質の向上等を図ることが出来るよう，利用者又はその介護を行なう者の身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて，入浴・食事の介護や提供，創作的活動，機能訓練，介護方法の指導，更生相談等を行なう。・利用者の意思及び人格を尊重し，常に利用者の立場に立ってサービス提供を行なう。・事業に実施に当たっては，地域との結び付きを重視し，関係市町村，他事業者，地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り，総合的なサービスの提供に努める。
【留意事項】 <ul style="list-style-type: none">・緊急時における迅速な対応・苦情に対する適切な対応・人権擁護及び虐待防止のための措置・衛生管理の徹底・個人情報保護・非常時災害対策・事故発生時の対応

令和3年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者の満足度	利用者アンケート実施。 満足度 概ね90%以上	令和3年 9月21日～ 令和3年10月24日回 収。	A	目標が未達成の項 目もあるが、全体的 には概ね利用者か らの満足を得てい る。
	利用率の向上, 堅持	利用率 概ね80%以上	定期的に相談員と連 携し定員充足に努め た。	C	目標は未達成であ るが、コロナウィル ス感染予防を行いな がら、前年度より利 用率が上昇してい る。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望への迅速な対応。 記録簿等によるケース管 理。	第三者委員へ報告す るものはなかった。	—	該当なし
財 務	利用者増への取組み	登録者の利用希望把握。 ※希望日数などの管理, 割 当て	希望があった時は相談 員と連絡を取って適切 に対応した。	B	空き状況に応じ柔軟 に対応している。
		関係機関との連携。登録者 の新規開拓努力。	積極的に施設見学者 や実習生を受け入れ た。	B	引き続き利用率向 上に向けて、新規開 拓への取組みが必 要。
業 務	安全安心の確保	緊急時の体制, マニュアル の確立。	緊急連絡網、各種マ ニュアルの見直しを 行った。	A	マニュアルを整備 し、職員へ周知し ている。
		防災訓練等の実施。	総合福祉会館での防 災訓練のほか、水害 想定訓練、連絡網訓練 を行った。	A	利用者も参加した実 践的な消防訓練の ほか、水害想定訓 練や連絡網訓練も 行っており、防災訓 練がよく実施され ている。
	虐待防止措置	利用者の処遇管理の共有化	職員会議等で虐待防 止の徹底に努めた。	A	接遇マニュアルを整 備し、虐待防止指 針について職員に 周知している。
	施設の維持管理	設備機器等の定期的な清 掃, 点検。	別紙実施報告書参照。	B	こまめに点検を行 い、施設の維持管 理・衛生面に配慮 している。
	関係法令の遵守	職員へ関係法令遵守に関わ る研修等の実施。	職員会議等で全職員 へ周知した。	A	関連法令順守に関 わるマニュアルを 整備し、職員に周 知している。
	業務仕様書等に定める事項 の遵守	その他業務仕様書等に定め る事項の遵守	仕様書に添って利用者 本位のサービスに努め た。	B	業務仕様書等に定 める事項に基づき、 業務を実施してい る。
人 材	適正な人員配置	運営規定に基づく, 適正な人 員配置。	運営規程遵守。別紙勤 務形態参照。	A	きめ細やかな対応 が可能な人員配置 となっている。
	人材育成, 職員教育	定期的な実務研修の実施。	別紙研修報告書参照。	B	8種の研修に職員が 参加している。

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていな

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

- ・リハビリ: 理学療法士を中心に機能訓練室を使用して個及び集団での機能訓練を行っています。
- ・余暇創作活動: 個別の興味やニーズに応じた余暇創作活動のお手伝いをします。また季節の各種行事やレクリエーションを行います。
- ・プール活動: 希望者にはプールでのリハビリやリラクゼーションを提供しています。
- ・その他: ご利用の皆様が明日葉に来てよかった、明日葉に来ると楽しいなどと言っていただけるサービスに努めてまいります。また、施設見学者や実習希望者を積極的に受け入れて新規利用者の獲得に努めています。

所管課による総合評価(所見)

令和2年度よりサービス形態を生活介護へ移行。生活介護に移行できない既存利用者には市独自サービス(地域活動支援センターⅡ型)も経過措置として実施している。障がい者の自立促進、生活改善、身体機能の維持向上を図ることを目的とした各種サービスを提供し、安全確保に努めながら可能な限り、利用希望に対応している。特に機能訓練では理学療法士を配置し、専門的なリハビリ支援によるサービス内容の向上に努めている。利用者満足度アンケートでは、全体で概ね84%の満足度を得ており、質の高いサービスを提供できていると評価できる。利用率については、目標は未達成であるが、社会的にコロナウィルス感染者が増えている中、感染予防を行いながら前年度より利用率は上昇している。引き続き利用率向上に向けて、感染予防を行いながら、新規開拓への取り組みが必要である。防災訓練等については、利用者も参加した実践的な消防訓練が実施されており、安全安心の確保に努めている。施設職員においては、きめ細やかな対応が可能な人員配置となっており、接遇マナーをマニュアル化して職員に周知している。